



和歌山県農林大学校を一般公開します

学生保護者や一般県民などを対象として、農林大学校における学習内容の展示や学生による栽培施設の説明、生産された農産物の販売やドローンによる薬剤散布のデモンストレーションを行います。

- 1 日 時 令和4年11月26日（土） 10：00～12：30
- 2 場 所 和歌山県農林大学校
伊都郡かつらぎ町中飯降422 TEL 0736-22-2203
- 3 主 催 和歌山県農林大学校 自治会
和歌山県農林大学校
- 4 実施内容
 - ①農産物販売 10：00～12：30
果樹、野菜、花き類
 - ②学習内容の紹介 10：00～12：30
パネル展示（農学部、林業研修部）
 - ③学生によるほ場の説明 11：00～12：30
果樹 柑橘栽培温室、G. GAP（※1）認証出荷施設
野菜 ICT（※2）を活用した野菜栽培温室（トマト、イチゴ）
花き スターチス栽培温室、ガーベラ栽培温室
 - ④スマート農業実演 11：00～（30分おきに3回実施）
 - ・ドローン飛行
 - ・リモコン草刈機による除草

※1 G. GAP 国際的に定められた農産物生産の工程基準のことで、食品の安全を確保するための基準が99項目、農作業を行う人の安全や健康に関する基準が28項目、農業を行う周辺の環境に配慮する基準が69項目定められており、農業が継続的にできるよう定められた内容となっています。

※2 ICT 『情報通信技術』の略称で、農業の栽培現場ではスマートフォンやパソコンなどの端末を通じ、省力化や高品質な農産物の生産を目的として活用される事が多い。